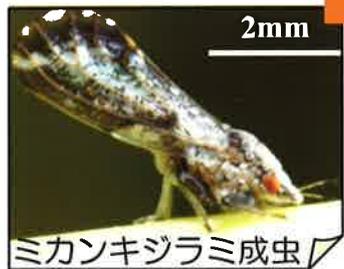


重要 **カンキツグリーンニング病** — サンプル持ち込みへのご協力のお願い —

カンキツグリーンニング病は、世界的に重要なかんきつの病害です。
ミカンキジラミが病気を移したり、病気の木からの**取り木**や**接ぎ木**によって病気が広がります。感染した木は治療ができないため、**速やかに伐採処分**することが病気の蔓延を防ぐのに重要です。



カンキツグリーンニング病の症状

下の図のように、木の一部の枝が枯れていたり、右の図のような特徴のある葉が見られます。



サンプルの採集方法

- ① 1つの樹から症状のある葉を含む4枝を採取してください。
 - ※ 葉は1枝につき3枚以上
- ② 4枝を1つの袋にいれる。
 - ※ 袋はしっかりと結び、高温、直射日光を避けて保管してください。
- ③ サンプル採取時に、ゴマダラカミキリによる被害の有無を確認する。
 - ※ 樹が複数本あるときは、どの樹から採取した枝なのかがわかるように目印などをつけて下さい。
 - ※ サンプルが大量にあり、持ち込みが困難な場合には市町村へお問い合わせ下さい



ゴマダラカミキリによる被害



木に空いた穴



樹皮のはがれ



株元の木くず



サンプルの持込などに関するお問い合わせは下記にお願いします。

- ① 市町村役場農林水産担当課・最寄りのJA営農振興センター
- ② 農業改良普及センター 中部: 098-894-6521 南部: 098-889-3515
農林水産振興センター 北部: 0980-52-2752 宮古: 0980-72-2552 八重山: 0980-82-3497
- ③ 病害虫防除技術センター 本所: 098-886-3880 宮古: 0980-73-2634 八重山: 0980-82-4933